

ESAT-J 不受験者の主な扱いについて

英語学力検査の得点により順位を決め、当該不受験者の上下5名ずつ（合計10名）以上の受検者を集計する範囲として定めることを基本とする。

集計する範囲に含まれる受検者それぞれのESAT-J結果を点数化し、その平均値により、次のとおり、当該不受験者の「仮のESAT-J結果」を求める。

18点以上：A	14点以上18点未満：B	10点以上14点未満：C
6点以上10点未満：D	2点以上6点未満：E	2点未満：F

1 英語学力検査の順位が同じ者が10名以上いる場合

- ① 英語学力検査の得点で順位を決め、当該不受験者と英語学力検査の得点と同じ者を集計する範囲として定める。
- ② ①で定めた集計する範囲における受検者それぞれのESAT-J結果により、当該不受験者の「仮のESAT-J結果」を求める。

英語学力検査の順位	英語学力検査の得点	ESAT-J結果
36	78	A
37	76	B
38	75	A
38	75	B
38	75	A
38	75	B
38	75	C
38	75	不受験者
38	75	A
38	75	B
38	75	B
38	75	B
38	75	C
49	74	B

集計する範囲におけるESAT-J結果の集計
 A（20点）：3名
 B（16点）：5名
 C（12点）：2名
 この範囲における10名の平均値は16.4点となるため、この不受験者の「仮のESAT-J結果」はBとなる。

2 英語学力検査の順位が同じ者が上下5名より少ない場合

- ① 英語学力検査の得点が当該不受験者と同じ者を除き、上下それぞれ5名以上になるように英語学力検査の得点を上下それぞれ1点間隔で拡大し、集計する範囲の上限及び下限を定める。※ 集計する範囲内における人員は上下で等しいとは限らない。
- ② ①で定めた集計する範囲における受検者それぞれのESAT-J結果により、当該不受験者の「仮のESAT-J結果」を求める。

英語学力検査の順位	英語学力検査の得点	ESAT-J結果
36	78	A
37	77	A
37	77	B
37	77	B
40	76	A
40	76	B
40	76	B
43	75	A
43	75	不受験者
45	74	A
45	74	B
47	73	A
47	73	A
47	73	B
50	72	A

集計する範囲における
ESAT-J結果の集計
A(20点):6名
B(16点):6名
この範囲における12名の
平均値は18点となるため、
この不受験者の「仮のESAT-J
結果」はAとなる。

3 集計の範囲に他の不受験者がいる場合

- ① 英語学力検査の得点が当該不受験者と同じ者及び他の不受験者を除き、上下それぞれ5名以上になるように、英語学力検査の得点を上下それぞれ1点間隔で拡大し、集計する範囲の上限及び下限を定める。
- ② ①で定めた集計する範囲における受検者それぞれのESAT-J結果により、当該不受験者の「仮のESAT-J結果」を求める。

英語学力検査の順位	英語学力検査の得点	ESAT-J結果
36	78	A
37	77	A
37	77	A
37	77	B
40	76	B
40	76	B
40	76	他の不受験者
43	75	A
43	75	不受験者
45	74	B
46	73	A
46	73	C
46	73	B
46	73	A
50	72	B
51	71	B

集計する範囲における
ESAT-J結果の集計
A(20点):5名
B(16点):5名
C(12点):1名
この範囲における11名の
平均値は17.45・・・点
となるため、この不受験者の
「仮のESAT-J結果」は
Bとなる。

4 不受験者の上下どちらかに5名以上いない場合

- ① 英語学力検査の得点が上に5名いない場合（下の表では、上に1名、同点に1名、下に10名の場合を表している。）、上下合わせて10名以上になるように英語学力検査の得点を1点間隔で上下へ範囲を拡大し、英語学力検査の得点を基に、集計する範囲の上限及び下限を定める。
- ② ①で定めた集計する範囲における受験者それぞれのESAT-J結果により、当該不受験者の「仮のESAT-J結果」を求める。

英語学力検査の順位	英語学力検査の得点	ESAT-J結果
1	100	B
2	99	A
2	99	不受験者
4	98	A
5	97	A
6	96	B
6	96	C
6	96	A
6	96	A
10	95	B
11	94	A
11	94	B
11	94	A
14	93	A

集計する範囲における
ESAT-J結果の集計
A（20点）：7名
B（16点）：4名
C（12点）：1名
この範囲における12名の
平均値は18点となるため、
この不受験者の「仮のESAT-J結果」はAとなる。

5 ESAT-J受験者が10名以上いない場合

- ① 集計が可能な人数を集計する範囲として定める。
- ② ①で定めた集計する範囲における受験者それぞれのESAT-J結果により、当該不受験者の「仮のESAT-J結果」を求める。

英語学力検査の順位	英語学力検査の得点	ESAT-J結果
1	78	A
2	77	C
3	76	他の不受験者
3	76	他の不受験者
5	75	C
5	75	他の不受験者
7	74	A
7	74	不受験者
9	73	C
9	73	他の不受験者

集計する範囲における
ESAT-J結果の集計
A（20点）：2名
B（16点）：0名
C（12点）：3名
この範囲における5名の
平均値は15.2点となるため、
この不受験者の「仮のESAT-J結果は」Bとなる。